

第70回記念全国青年大会一部種目の変更に伴う規定

1. 休止種目について

1) 対象種目

大会要項に基づき参加チーム数が規定に達しなかったため、下記種目を休止種目とする。

- ・ 体 育 の 部：バレーボール男子、バレーボール女子、フットサル
- ・ 芸能文化の部：合唱、郷土芸能、のどじまん

2) 休止に伴うキャンセル料

休止種目において、宿泊や航空券等のキャンセルを行った際に料金が発生した場合は、日本青年団協議会が支払うこととする。

各都道府県選手団においては、各チームとやり取りを行い、下記書類をそろえ、大会本部までメールまたは郵送にて提出すること。

日本青年団協議会は、受領された申込書の選手名簿をもとに、①～③までの資料と整合性を確認でき次第、日本青年団協議会が支払うものとする。

ただし、11月11日（金）以降にキャンセルが発生した場合は負担しない。

① 予約していたことが明記されている根拠書類

例：大会期間中に予約された出発地から到着地が明記されている搭乗券、大会期間中に予約されていることが示してあるメールのスクリーンショット等

※②に①が明記されている場合、①は不要とする。

② キャンセル料が明記されている根拠書類

例：大会期間中の公共交通機関や宿泊施設をキャンセルした場合の返金額もしくは支払金額が明記されている書類等

③ チームごとの内訳金額、振込先が明記されている請求書

※宛名は「日本青年団協議会」となります。

3) 交流試合の実施について

休止する種目の内、バレーボール男子（5チーム）、バレーボール女子（3チーム）、フットサル（6チーム）の3種目は応募があった。

休止に伴い派遣窓口や該当チームと相談した結果、下記種目は正式種目ではなく交流種目として実施する。但し、参加チーム数が2チーム以下の場合、交流種目としても実施しない。

- ・実施種目：バレーボール男子、フットサル

実施種目の競技運営については、以下の通りとする。

<運営要領>

- ① 会場：予定していた会場にて開催する。
- ② 審判員：対応する。
- ③ 大会要項の取り扱い：原則、大会要項に基づき実施し、大会説明の場として監督会議を行う。
- ④ 賞牌物：優勝者には盾と賞状のみ授与する。
- ⑤ 参加費：チーム参加費については徴収しない。大会運営費と保険料のみ徴収する。
- ⑥ プログラム：配布・掲載する。

但し、交流種目と明記の上掲載し、主管競技団体並び協力団体と協議の上、掲載方法を変更する。

2. 大会日程等の変更について

大会応募数が少ないため一部の種目日程を変更する。また、意見発表はオンラインでの参加希望者がいなかったため、対面で開催する。

種目名	日程	備考
バレーボール男子	<u>11/12-11/13</u>	<u>1日に変更</u>
バスケットボール男子	11/12-11/14	変更なし
バスケットボール女子	11/12-11/14	変更なし
軟式野球	<u>11/12-11/13</u>	<u>2日間に変更</u>
剣道	11/12-11/13	変更なし
フットサル	11/12-11/13	変更なし
写真展／生活文化展	11/12-11/13	変更なし
意見発表	<u>11/12</u>	<u>ハイブリット開催→対面開催</u>
舞台発表	11/13	変更なし

以 上